

株式会社木幡計器製作所

大阪府大阪市



生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

老舗企業でありながら IoT 等新分野にチャレンジするベンチャー企業

- 圧力計に IoT を活用したアイデアで、迅速かつ正確に点検行為が可能
- 未熟練者でも確実な点検業務が可能のため人材不足対応に貢献している
- 創業 1909 年の老舗企業でありながら事業承継を円滑に行った後 IoT 等にチャレンジ

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市大正区南恩加島 5 丁目 8-6
電話 / FAX	06-6552-0545 / 06-6551-1588
URL	http://www.kobata.co.jp/
代表者	代表取締役 木幡 巖
設立	1909 年
資本金	2,000 万円
従業員数	17 人



会社概要

創業 1909 年 1 月より、機械式ブルドン管圧力計の専門メーカーとして、長年、造船・船用機器、プラント、ボイラ、熱交換器、ポンプ等の各種産業用機器分野に「イカリ印」ブランドの圧力計製品を納入。近年はデジタル式圧力計の開発や圧力測定技術を活用したリハビリ分野の呼吸計測器開発に取り組み、医療機器メーカーへ参入。IoT 分野の新製品開発にも積極的に取り組んでいる。



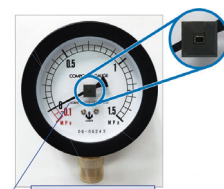
会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ IoT を活用したサービスを積極的に提供

同社では各種機械式工業計器のガラス面に、小型の RFID チップを配し、フィルムラミネートした「計器専用 RFID タグラベル」(特許取得済)と、クラウド対応の「設備保全管理システム」を開発展開。

別途開発の遠隔監視システムとの連携により、機器の遠隔監視と巡回点検を一元で管理出来る IoT サービスの提供も可能である。これにより、日本企業で海外に生産シフトした現地工場の設備管理も、日本国内から可能になる。



タグラベルは既設計器のガラス交換対応が可能

計器専用 RFID タグラベル

▶▶▶ 未熟練者でも確実な点検業務が可能のため人材不足対応に貢献

「計器専用 RFID タグラベル」と機械設備用の「金属対応型 RFID ラベル」を併用することで、従来の紙のチェックシートによる点検から、情報端末を利用した確実な設備点検を実現した。RFID には個別識別情報と併せて、機器仕様書、図面、取扱説明書等の各種文書とデータベース情報連携することが出来る。これにより現場でも携帯端末で個々の情報確認が可能となり、作業合理性を向上、人材不足が課題の点検業務をシステムにより情報支援し、未熟練者でも確実な点検業務を可能にした。



点検イメージ

▶▶▶ 老舗企業でありながら承継後 IoT 等にチャレンジ

創業 100 年を超える老舗圧力計専門メーカーとして、長年培ってきた技術と信頼を背景に、現社長の事業承継後は圧力測定技術を活用した呼吸リハビリ分野の医療機器開発に産官学連携にてチャレンジする他、IoT 分野では、関西を中心に優れた要素技術を持つ中小企業の連携体である「積乱雲プロジェクト」での活動を通じて先進の IoT 関連製品の開発にも積極的に取り組む、老舗企業かつベンチャー企業でもある。



IoT 圧力計